

楽天市場について

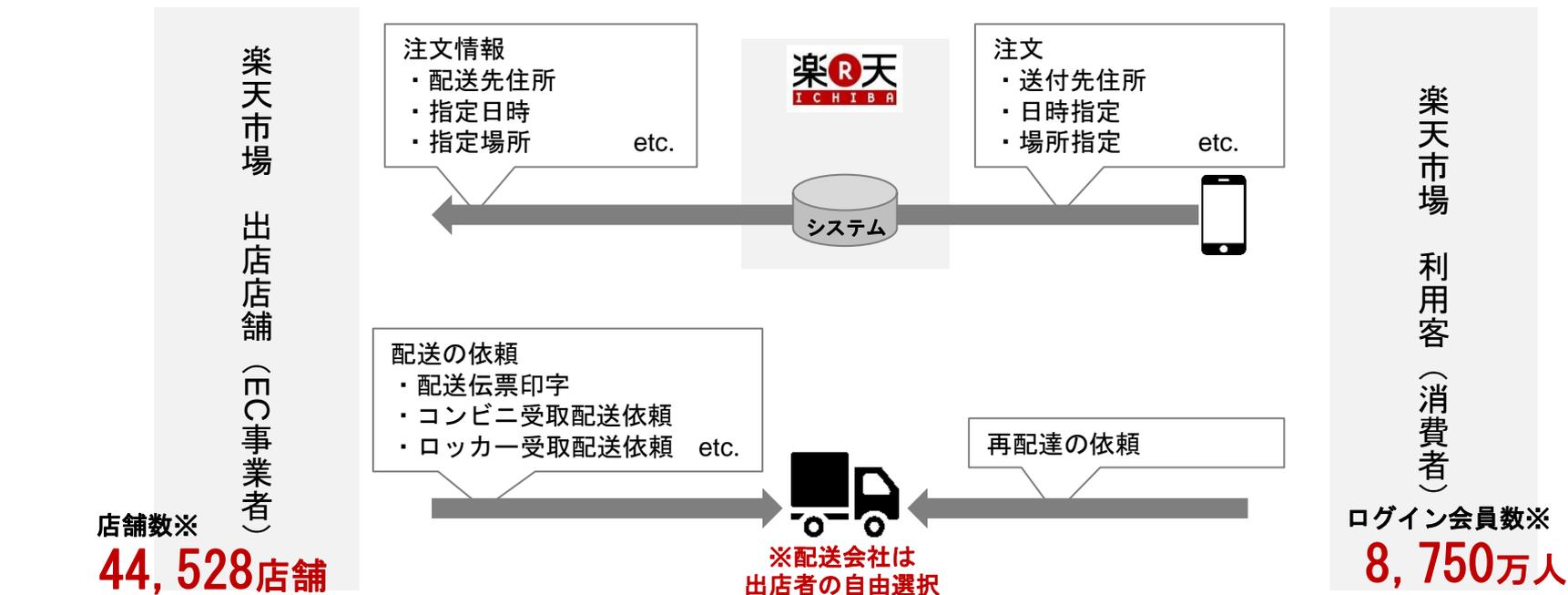
楽天株式会社

2017/06/29

1. 楽天市場のビジネスモデルにおける注文から配達までの流れ

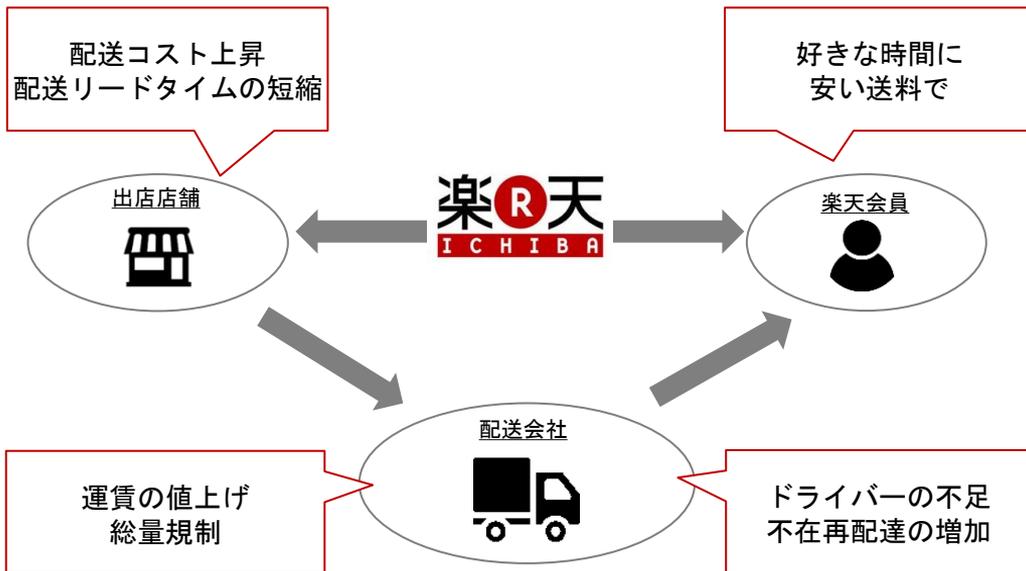
楽天市場はB2B2C型のマーケットプレイスビジネスであり、楽天市場を通じて、消費者は出店しているそれぞれのEC事業者に商品を注文し、それぞれのEC事業者は、楽天市場を通じて得た注文情報を元に、運送委託契約をしている配送会社に消費者への配送を依頼している。

また、消費者は不在等で宅配を受け取れなかった場合、再配達の依頼を配送会社に行っている



2-1. 楽天市場 宅配に関する課題および取組について

楽天市場を含めたECの発展を支えている宅配業界が抱えている“ドライバー不足”および“不在再配達率の上昇”という課題と向き合い、楽天市場出店店舗・楽天市場利用ユーザ・配送会社の3者がWIN-WIN-WINとなるサプライチェーンの構築を目指し、各種施策を検討・実行



[現在の取組]

- ◆不在再配達率削減に向けた施策
 - コンビニ受取システムの提供
 - 楽天BOX受取システムの提供
 - はこぽす受取システムの提供

- ◆配送コスト削減に向けた施策
 - 特別運賃（日本郵便）の提供

etc.

2-2. 楽天市場 宅配に関する課題および取組について

◆不在再配達率削減に向けた施策		◆配送コスト削減に向けた施策
ロッカー受取	コンビニ受取	特別運賃プログラム
		
2014年5月 楽天BOX受取 システム提供開始 2015年4月 はこぽす受取 システム提供開始	2015年7月 コンビニ受取 システム提供開始	2017年 特別運賃プログラム 提供開始
◆特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽天会員が注文時に受取場所を選択し注文が可能 ・ 配送会社が各受取場所へ1回での配送が可能 ・ 自宅に不在がちな消費者でも好きな時間に1回での受取が可能 		◆特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本郵便~楽天間で運送業務委託契約を締結 ・ 出店店舗~楽天間で包括的な契約 ・ 出店店舗にとって選択肢の一つ

3-1. ロッカー受取・コンビニ受取について

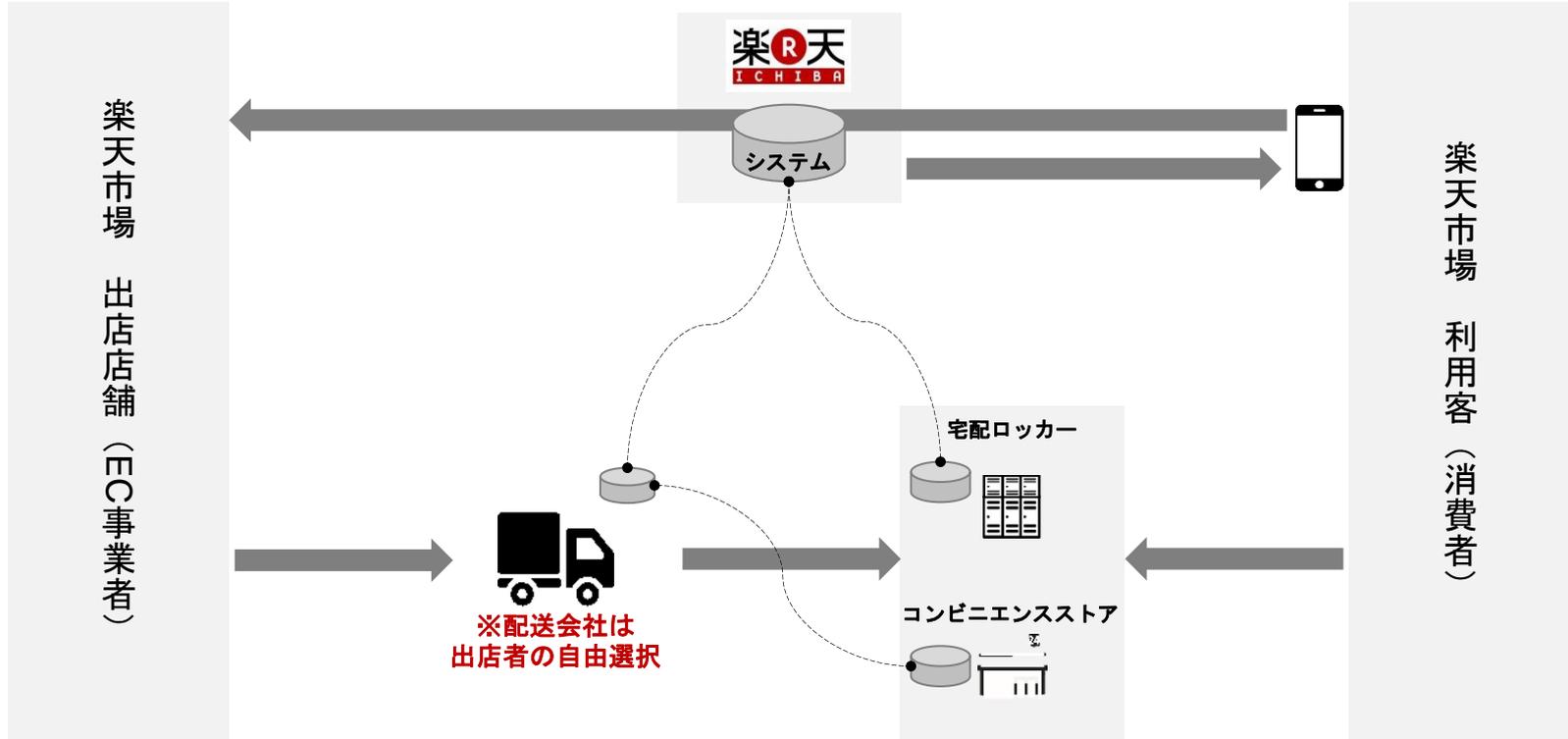
配送会社ごとに配達できるロッカー・コンビニエンスストアが異なり、出店店舗が契約する配送会社も異なるため、配送会社と連携したシステムを開発し、出店店舗にロッカー受取・コンビニ受取を可能にするシステムを提供

		ロッカー		コンビニエンスストア			
							
受取拠点数		22	87 ※	13,111	18,038		2,244
配送会社		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>

※配送会社は出店者の自由選択

3-2. ロッカー受取・コンビニ受取について

配送会社ごとに配達できるロッカー・コンビニエンスストアが異なり、出店店舗が契約する配送会社も異なるため、配送会社と連携したシステムを開発し、出店店舗にロッカー受取・コンビニ受取を可能にするシステムを提供



4. 楽天特別運賃プログラムの提供について

これまで出店店舗は配送会社と直接契約を結んでいたが、楽天が日本郵便と包括的に契約を締結し、
楽天市場出店店舗向けに 特別運賃プログラムを提供する。
出店店舗は、通常の配送会社との契約に加えて、当プログラムの利用を自由に選択ができる

通常

提供プログラムの座組み



※出店店舗は新たに加わった『楽天特別運賃プログラム』と通常の配送会社との配送契約の中から、自由を選択・利用が可能